



- 南水門入口 ↓ 1:05
- 483m ↓ 0:09
- 林道合流 ↓ 0:11
- 雷神社分岐 ↓ 0:12
- 神籠石分岐 ↓ 0:10
- 雷神社分岐 ↓ 0:02
- 南水門入口 ↓ 0:01
- 南水門 ↓ 0:02
- 南水門入口 ↓ 0:02
- 北水門入口 ↓ 0:03
- 北水門 ↓ 0:18
- 飯原山(418m) ↓ 0:08
- 北水門入口

—: 一般路  
 —: 難路熟達者可

市

雷山神籠石 2015.09.15(火)晴れ

南水門入口～483m～林道合流～雷神社分岐～神籠石分岐～雷神社分岐～南水門入口～南水門入口～北水門入口～北水門～飯原山(418m)～北水門入口



9:47 南水門入口付近に駐車し、傍の西南列石の案内板に目を通し、西南列石を辿ってみる。



9:57 林道そばから西南列石が始まる。L=3.5m。左の石は幅1060mm高さ700mm奥行350mmで傾斜角30°であった。



9:58 2ヶ所目の始まり。傾斜角25°



10:06 3ヶ所目の列石。



10:07 3ヶ所目の列石。傾斜角25° この先で列石は土中に消える。



10:19 西側の小尾根に上がると西側は植林帯だった。獣道はあるが踏み跡はない。



10:21 尾根筋を南西に向かうと東面のヤブの中に神籠石杭を見つける。付近をチェックするが列石は発見できなかった。



10:24 ヤブの中にボタンヅルを見つける。



10:45 尾根筋の奥に483mのピークが見える。



10:50 483mの標高点の傍の枝に赤テープを見る。



10:59 作業路を伝い下ると前方に林道が見えた。



林道に合流する。



11:00 林道と対岸の様子。



林道合流口。



11:01 林道を北へ下って行く。



11:10 ヒガンバナ



11:11 ヤブマメ



11:12 ツリフネソウ



11:13 雷神社分岐へ入る。



11:14 コンクリート板を抜ける。一帯にはツリフネソウが群生している。



11:15 ツリフネソウ



11:15 小さな沢を渡る。



11:16 少しぬかるむ道を先へ向かう。



11:17 ノブキの実



ノブキ



11:23 前方にガードレールが見えた。



11:24 出口が見えた。



11:25 雷神社方面の道路。



入口の案内板。ここで引き返す。



ヌズビトハギ



キンミズヒキ



11:38 雷神社分岐まで戻る。



西南列石の案内板まで戻る。奥の右に南水門の石柱が、左に駐車地が見える。



11:39 南水門入口の石柱。



11:41 南水門左側の右岸。



水門跡

南水門左側の左岸。



南水門右側であるが崩壊している。



南水門右側の山側に踏み跡が見られる。



11:57 北門入口まで車で移動し、右の小道に入る。



案内板の拡大。





飯原山登山口とある。



11:59 右に領境石の入口を見る。



12:01 北水門に着いた。



説明板。



東側の斜面には領境石が残る。



西側の斜面基部には筒城神社跡の石柱が立つ。



東列石～北水門～西列石



水門堰堤から北を眺めるが樹木に遮られ展望は得られない。



水門から下流は狭い溪谷状で流れは速い。



北水門の裏側。



左上の排水樋管の内部。



左の排水樋管の内部。



右の排水樋管の内部。



東列石の起点。



起点の石 奥行650mm。



起点の石 幅860mm・高さ750mm。面はほぼ直角に仕上げてあり、基礎栗石はなく、直に置いている。



東列石の並び。天端の傾斜は、起点部28°、中間部23°、最上部20°、全面高は750/500/土中へであった。



右岸側からの北水門。



西列石の天端面の窪み。



13:08 西列石の終点。この先に列石は見当たらない。



13:09 終点付近から南へ作業路を緩やかに山腹を巻くように下る。



13:18 北水門入口付近まで下り、弱い踏み跡を上り返すと飯原山(418m)である。三等三角点(不動山)が設置されているが植林に覆われ展望は得られない。



13:25 北水門入口まで降りて来た。